

## 令和2年度第4回東京都食品安全審議会部会における御意見等を踏まえ修正した事項

○「答申（案）の中間まとめ」に対する意見募集の結果について

	番号	御意見	対応	該当箇所	ページ
1	2	HACCPに沿った衛生管理対象外となるものが政令で定めたものだけであれば、分かりやすいが、特に採取と営業の差が分かりにくい。	用語説明「HACCPに沿った衛生管理」を修正しました。	<u>このほか、学校・病院等の営業以外の給食施設のうち、1回の提供食数が20食程度未満の施設や、農家・漁家が行う採取の一部と見なせる行為（出荷前の調製等）についても、営業届出は不要である。</u>	52
2	7	一般の方に対しても、緊急対応の講習会を行うべきという御意見ではないか。しかし、回答が関係者への講習会のみ内容となっている。 エピペンの対応を想定していると思うので、一般の方が予備知識として救命講習で勉強できるような機会があってもよいのではないか。	御意見に対する考え方（案）を修正しました。	<u>食物アレルギーへの対応について、社会福祉施設や学校等職員の緊急時対応力の向上のため、職員研修や救命講習等を実施するとともに、患者・家族等の適切な自己管理や生活環境の改善のため、ホームページや講演会等による普及啓発を実施することとしています。</u> <u>今後も様々な機会を活用し、施設関係者や都民に対し、食物アレルギーの基礎知識や緊急時の対応等について普及していきます。</u>	—

○答申（案）について

	施策番号	御意見	対応	該当箇所	ページ
3	用語解説 (全体)	ウェブにも資料を掲載するのであれば、本文中の用語をクリックすれば、当該の説明が表示されるようにしてほしい。	HPに掲載する際に対応します。		—
4	用語解説 (意図しない混入)	クロスコンタクトとクロスコンタミネーションについて、使い分けている人もいるので、補足で入れておいたほうがいいのか。	用語説明「意図しない混入」を修正しました。	科学実験や製造工程において、本来意図していない微生物や異物が混入すること。 食品アレルギーにおいては、原材料として使用していないにもかかわらず、アレルギー物質が混入してしまう場合をいう。 <u>なお、クロスコンタクト（交差接触）と表現することもある。</u>	36
5	用語解説 (豚熱)	「感染豚の肉が市場に出回ることはない。」と記載されているが、その理由を含め、より丁寧に記載したほうが良いと思う。	用語説明「豚熱」を修正しました。	<u>また、生産段階の飼養衛生管理及びワクチン接種並びに、と畜場でのと畜検査の実施により、感染し発症している豚の肉は、市場に出回ることはない。</u>	53
6	基本施策 1	事務局修正	科学的合成農薬や肥料を適切に管理し、生産された農産物を認証するということを分かるように、記載を変更しました。	環境保全型農業を推進し、安全・安心な農産物を生産し、消費者に提供するため、化学合成農薬と化学肥料を削減して <u>生産管理</u> された農産物を認証する。	11